



香川農大 Kpac

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/nodai/>

香川農大



香川県立農業大学校

〒766-0004
香川県仲多度郡琴平町榎井34-3
TEL (0877) 75-1141(代)
FAX (0877) 75-3989
E-mail: nodai@pref.kagawa.lg.jp



技術研修科紹介

技術研修科では、新規就農を希望する人や、既に就農している農業者などの多様なニーズに応えるため、各種研修課程を開講しています。

就農を支援するための研修

これから就農を目指す人を支援するための研修として、「就業実践研修（一年間）」、「就業準備研修（半年間）」、「農業基礎講座（6日間）」、そのほかに「職業訓練研修（受託研修）」等を開講しています。これらの研修では、講義や実習を通して野菜、花き、果樹等、農業に必須な基礎知識と栽培技術を学びます。営農技術向上を支援するための研修

農業者や農業指導者、新規就農者等を対象にした研修では、「農業機械利用技能者養成研修」において、農業機械の資格取得や、安全運転や点検・整備等の技術習得を目指し、「フォロワーアップ研修」「聴講生受入研修」では、「鳥獣害対策」や「病害虫防除」等、希望する講義の聴講を通じて専門知識を学びます。

研修生・受講生の紹介

就農実践研修（野菜）

谷本 翔



私の父は米麦農家を営んでおります。私は、はじめは収穫等の手伝い程度しか関わっておりませんでしたが、次第に父の跡を継ぎたいと思うようになりました。しかし大学・就職において農業とは全く違う方向に進んでいた私には農業に対する知識がありませんでした。そこで、農業大学に通い基本的な農業に関する知識や自分の育てたい作物の選定を行うことが必要であると考えま



した。農業大学では、授業や農場実習で農薬の使い方や土づくりの大切さを学び、また農作業の大変さを痛感していく中で農業の魅力を感じる事ができました。修了後は農業大学で学んだ知識を活かすだけでなく、自ら考えることで高品質な野菜作りや米麦の規模拡大を目指したいと考えています。また実習を同じくした仲間達との人脈を活かし情報共有を行っていきたいと考えております。

就農実践研修（果樹）

木下 直也



私の家は、元々非農家でしたが、3年ほど前に父親が農業を始め、

私も作業を手伝い始めた事きっかけに、自分も農業の道へ進む事を決めました。

今は主に露地野菜とハウス野菜を栽培していますが、果樹栽培にも挑戦したいと思い、今年度から農業大学校での一年間の研修を受けています。来年からは一農家として露地野菜とキウイフルーツの栽培

を行う予定です。



農業大学校ではキウイフルーツだけでなく、様々な果樹の栽培技術を学んでいます。どの知識も将来的に活かしていけると思っており、座学と実習では学生に負けないぐらいの気持ちで熱心に取り組んでいます。座学で学び、実習で実際に作業を行っても、なかなか難しい事ばかりですが、教授や補助の先生方は皆さん優しく、一つ一つ丁寧に教えてくださり日々の励みになっています。

私は、一年間の研修を通して得た知識と技術を活かして来年からの新たな人生に向けて一歩ずつ頑張っていきたいと思っています。



就農準備研修（野菜）

西吉 政和



私は定年退職後、野菜づくりの基礎を学ぶために、半年間の研修を受けています。この研修では、週に一度の実習で、野菜の栽培から出荷までの管理を実践し、講義では農業の基礎知識や技術を学んでいます。自宅での野菜づくりでは、化学肥料や農薬をできるだけ使わない栽培管理をしていましたが、病害虫の多い時にはどうしてもうまくいきません。そんな中、この研修で有機農業の講座の一環で、有機栽培を行っている農家を視察した時、その理念に共感し、技



術面でも大変参考になりました。特に、防虫ネットを使って害虫を予防する方法は、自分の野菜づくりでも取り入れ、早速効果があがりました。

半年の研修は9月で終わりましたが、私はもっと学びたいので、10月から3月までの研修にも参加することになりました。年間を通して野菜づくりの基礎を学ぶとともに、有機栽培の技術をさらに身につけて、安全でおいしい野菜を作ることを目指しています。

就農準備研修（果樹）

水沼 眞紀子



私は東京で会社員として働いていましたが、新型コロナウイルスが、

世界的流行をきっかけに以前から興味があった農業にチャレンジしようと思い、地元香川県にUターンしてきました。実家は非農家で私自身も農業の経験が無かったため、知人の薦めもあって農大の技術研修科で学ぶことにしました。最初は専門用語や作業に戸惑うこともありましたが、



先生方が分かりやすく丁寧に教えてくださり、講義も実習も大変有意義で楽しく受講しています。農地探しや栽培品目の選定にはかなり迷いましたが、先生方や県の普及員、地域の方々のアドバイスを受け、香川県オリジナル品種が多いキウイフルーツをまんこの町で栽培することに決めました。果樹農家として出発するには多くのハードルがありますが、研修科で学んだことを活かして農家を志す友人と共に一日も早く美味しいキウイフルーツを実らせたいと思っています。

農業機械利用技能者養成研修受講

高田 正樹

今回、大特の免許を受けたのは、小型のトラクターより幅が広く馬力も有り効率的に作業ができるからです。無免許で乗ると2年間普通車等の全ての免許が取消処分になる

からです。

大特の講習を受けてみて感じた事は、先生の言った留意点を守りコースを覚えれば必ず受かります。最初はコースを覚える事から始まりました。

その後、巻込み等の安全確認の仕方を教えてもらいました。何度かコースを走る中で注意される事もありましたが、言われた事を守りながら繰り返し返しているうちに自信が付きました。また普段の交通安全の意識も上がりとてもよい経験になりました。

講習の間、先生は優しくささいな質問にも答えて下さり大変良かったです。一緒に受けた受講生との情報交換もでき、楽しく受ける事が出来ました。

けん引免許の講習もあるのを受けてみたいです。



講座・研修生募集

就農を支援するための研修講座内容

【就農実践研修】

◆研修期間 一年間（令和6年4月～令和7年3月）

◆募集人員 15名

◆募集コース

・野菜・花き・果樹コース

◆研修対象者

香川県内で販売農家として就農することが確実と見込まれる者

◆募集時期

令和6年1月上旬～

令和6年2月上旬

◆【就農準備研修】

◆研修期間 六カ月

一期…令和6年4月～9月

二期…令和6年10月～

令和7年3月

◆募集人員 15名

◆募集コース

・野菜・花きコース

◆研修対象者

香川県内で販売農家として就農することが確実と見込まれる者

◆募集時期

令和6年2月

【受講手続】

◆電子申請

農業大学校ホームページから、申請様式に必要な事項を記入して、申請してください。

◆書類申請

農業改良普及センター及び香川県新規就農相談センター（公財）香川県農地機構内に備え付けの受講願書、履歴書及び研修希望調査書に所定の事項を記入して、住所地を管轄とする農業改良普及センター（東讃・小豆・中讃・西讃）に提出してください。

◆農業機械利用技能者養成研修

◆大型特殊免許（農耕車限定）

◆けん引免許（農耕車限定）

*募集・開講時期については、決定次第農業大学校ホームページで公表します。

◆農業経営を発展させるための研修

【フォローアップ研修】

◆対象者

農業者、新規就農者、農業指導者等

◆研修期間

農大ホームページでご確認ください。

◆研修内容

・土壌肥料、病害虫防除、鳥

獣害対策等のテーマについて講義を聴講

・有機農業、スマート農業等、現場で課題になっている技術等について講義・実習

◆受講手続

農大ホームページから申請様式に必要な事項を記入して、申請してください。

同窓会（卒業生・修了生）だより

林 那雄さん（高松市）



私は、令和2年度に花き園芸コースを卒業し、伯父が経営する会社に雇用就農しました。

現在、会社では花木や草花の栽培、切り花の加工販売などの業務を行っています。

農業大学校での講義や実習では、先生方に親切丁寧

に教わる中で、より実践的な学びが多くありました。特に、2学年での専攻実習では株式会社石原の会社で、実際に作業をさせてもらったことは新しい発見の連続で、現在の仕事にも活用できる知識ばかりです。

でも貴重な経験になりました。

今の仕事では、より自分で

考えて行動しなければならぬことや困難なことも沢山ありますが、農大で得た知識や経験をこれからも仕事に活かしていきたいと思っています。

学生募集

オープンキャンパス

農業大学校の担い手養成科を知っていただくために、各コースの作業体験を中心としたオープンキャンパスを実施します。

参加希望の方は、3日前までに本校まで電話またはFAXやEメールでお申し込みください。（オンライン申込可）

【野菜・花き・果樹コース】

◆日時 12月25日(月) 9時30分～正午

◆場所 本校榎井農場、買田農場

【林業・造園緑化コース】

◆日時 令和6年3月9日 (土) 9時30分～正午

◆場所 本校榎井農場

入学試験

専攻コース 野菜園芸、花き

園芸、果樹園芸、林業・造園緑化、畜産

定員 合計 45名

一般（後期）入学試験

◆願書受付期間

令和6年1月30日(火)～2月5日(月)

◆試験日

令和6年2月13日(火)

◆合格発表

令和6年2月16日(金)

お知らせ

農業大学校では、農業大学校を知っていただくため、学校行事や学生、研修生の学校生活の様子などをインスタグラムとフェイスブックで発信しています。左のQRコードを利用して情報を入手してください。



Instagram インスタグラム



Facebook フェイスブック